

施設名	洲原公園レクリエーション施設		
主管部課等名	都市公園部公園緑地課		

(1)指定管理者の概要

指定管理者	刈谷市HS共同企業体(代表企業:株式会社スポーツプラザ報徳)		
所在地	神奈川県小田原市堀之内458番地		
管理体制	統括責任者1名、施設長1名、社員1名、パート・アルバイト30名		
指定期間	R3.4.1～R8.3.31	指定方法	公募
管理業務の内容	施設管理業務、施設及び設備等の修繕業務、運営業務		

(2)運営状況

行事・講座等	水泳教室、テニス教室、夏祭り			
サービス向上への取り組み	・利用者アンケートを実施し、利用者のニーズを把握してそれに応える運営を行っている。 ・デイキャンプ施設の使用及びレンタル品や食品等の予約を受け付ける予約システムを導入し、施設利用者の利便性向上を図った。			
利用状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数(人)	85,032	89,990	99,023	102,885
講座受講者数(人)	13,142	13,386	14,039	14,208

満足度アンケート	概要	実施時期:毎年12月 実施方法:利用者へアンケート用紙を配布・回収(配布数:505枚) 設問:施設の利用に関して「満足」「やや満足」「ふつう」「やや不満」「不満」から選択			
	結果	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	回収率(%)	86.9	84.3	81.9	80.6
	「満足」「やや満足」の割合(%)	79.3	77.3	79.7	84.0
	上記への対応状況	水泳教室では料金、レッスン内容等について、満足度が高い結果となった。それらの強みをいかして数年に渡り高い満足度を維持している。			

モニタリング実施結果	
主な問題点及びその対応状況	デイキャンプ施設の予約が電話及び窓口での申込のみだったため、予約システムを導入し、利便性を向上させた。システムの導入に併せて、キャンプ用品、食品の予約も可能にした。(R6.4)
利用者からの反応及びその対応状況	駐車場からデイキャンプ施設まで距離があり荷物を運ぶのが大変なので、台車の貸出をしてほしいと利用者から要望があった。それに対してプールロビーにロッジやデイキャンプ施設利用者向けの貸出用台車を用意した。(R6.2)

その他特記事項	アフターコロナに対応した施設の適切な管理運営の継続により利用者が年々増加し、コロナ禍前の水準まで戻ってきている。
---------	--

(3)収支の状況

収支の状況(単位:円)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	指定管理料	72,152,000	74,351,000	72,556,000	72,556,000
	利用料金	0	0	0	0
	その他	12,302,017	11,765,275	13,808,374	14,894,535
	収 入(計)	84,454,017	86,116,275	86,364,374	87,450,535
支出	事業費	1,178,466	680,537	696,802	846,224
	管理運営費	38,322,322	40,039,154	38,571,892	40,391,721
	人件費	33,141,954	32,439,753	33,740,981	34,963,382
	その他	11,941,127	12,715,542	12,885,453	13,255,297
	支 出(計)	84,583,869	85,874,986	85,895,128	89,456,624

(4)総合評価

評価項目		判定
	法令等の遵守	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	A
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B
	施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	A
	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	自主事業の実施状況	A
	施設の維持管理状況	B
	保守管理の実施状況	B
総合評価		判定
評価の理由	利用者の満足度や施設の利用率が高く、また、適切な管理状態が保たれており、期待どおりの業務内容である。	B

(4)総合評価の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A:協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
B:概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
C:協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
－:実施していない。